

発電機と投光器の設営

- (1) 市備蓄倉庫内、常磐地区防災倉庫（完成していれば）内に懐中電灯と発電機投光器を備えています。
- (2) 発電機を配置し、始動前点検を行い「ガソリンの缶詰」によりガソリンを給油し運転を開始してください。（ただし、訓練ではガソリン缶詰は使いません）
- (2) 投光器は、次ページ以降の要領で設置しましょう。
★並行して実施中の「建物の安全点検」が完了しないと建物には入れませんから、建物外部の照明、体育館内の照明の順に実行してください。



投光器の設営

○コード類は、発電機①②③別に、発電機①等とその旨を表示した透明袋に
収納しておいてください！

手順書N○2—3

発電機①	体育館の中、本校舎玄関前の投光	
防雨 20mコード	(終端1口)	× 1
防雨 3口タップ		× 1
屋内 20mコード	(終端3口)	× 1
屋内 5mコード	(終端3口)	× 2
防雨 LEDスタンドライト	10000ST	× 5
防雨 30mコードリール		× 1
防雨 LEDスタンドライト	10000ST	× 2

手順書N○2—4

発電機②	体育館横からトイレ方向への投光	
防雨 10mコード	(終端1口)	× 2
防雨 3口タップ		× 2
防雨 LEDスタンドライト	10000ST	× 1
防雨 LEDスタンドライト	5000ST	× 4

手順書N○2—5

発電機③	北館の投光	
防雨 30mコードリール		× 1
屋内 20mコード	(終端3口)	× 2
屋内 5mコード	(終端3口)	× 2
防雨 LEDスタンドライト	5000ST	× 6

手分けできるよう2—3, 2—4, 2—5は、

オモテ面のみの別ページとしています

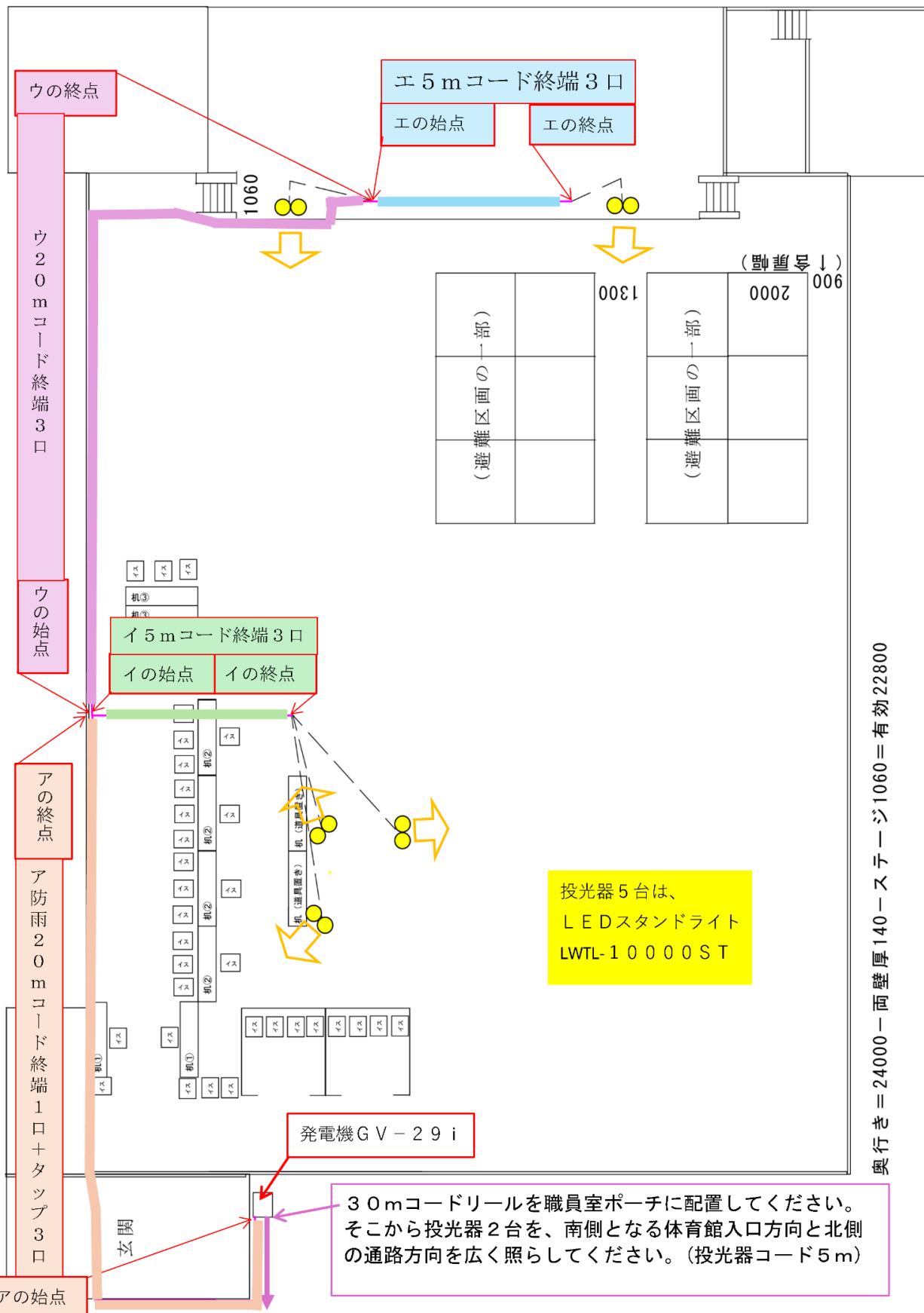
この作業が終わったら、全員で

全体リーダーに報告してください！

この手順書は全体リーダーに返却してください！

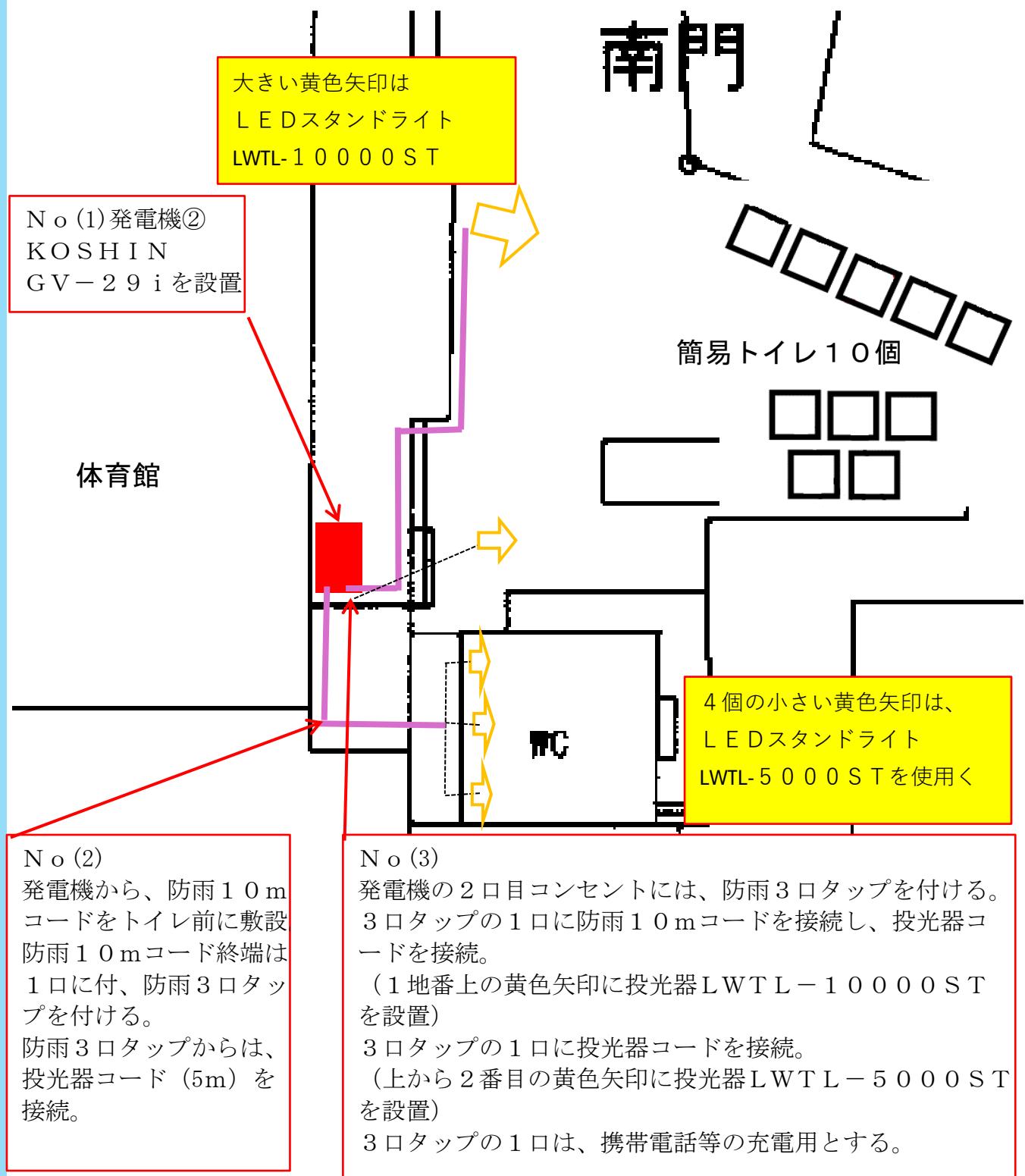
発電機①と投光器を設置してください

幅 = 19000 - 壁厚 140 = 有効 18860



奥行き = 24000 - 壁厚 140 - ステージ 1060 = 有効 22800

発電機②と投光器



発電機③と投光器

投光器は、6か所ともに
LEDスタンドライト
LWTL-5000STを使用ください。

No(1)
1階の軒下に
発電機GV-29iを
設置してください。
投光器1台を入口付近
に照らしてください。

No(2)
30mコードドリ
ールを発電機から
2階の踊り場まで
敷設します。
終端部に
投光器1台を付け
更に20mコード
を2階の廊下に延
長します。

幅2.5m長さ36m廊下（専用スペース用テントを設置）

20mコード

5mコード

No(4)
終端は3口。
1口に投光器も付けます。
2口に各々5mコードを継ぎ
それぞれトイレ男女に延長し
てください。

No(3)
終端は3口。
1口に投光器を付けます。
1口に20mコードを継ぎ
更に延長してください。

